ボーリング柱状図

調　　査　　名　一般国道186号道路改良事業に伴う測量設計業務委託

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	2	2	1	7	5	0	0	1

シートNo.

ボーリング名	Boring.No.1	調査位置	一般国道186号道路改良事業に伴う測量設計業務委託			北緯	34° 13’ 45.3400″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			調査期間	平成29年 1月18日～平成29年 1月24日	東経	132° 11’ 32.8100″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH 13.06m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	21.00m								エンジン		ポンプ	東邦製BG-3

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日
	12.46	0.60	0.60		シルト混り砂	暗灰			表層土. 上部草根混入.		
1	12.06	0.40	1.00		礫	暗青灰			径50mm程度の亜角礫主体.		
2					砂	茶褐	非常に緩い		ほぼ均一な細砂. 下部はシルト分を多く含有する.		
3	10.16	1.90	2.90		シルト質砂	暗灰	非常に緩い		砂分微細砂状. 含水が高く軟らかい.		
4	9.56	0.60	3.50		シルト	暗灰	非常に緩い	軟らかい	腐植物を混入する.		1/20 4.40
5	7.76	1.80	5.30								
6	6.16	1.60	6.90		シルト混り砂	褐灰	緩い		GL-5.9mまで細砂主体. GL-5.9m以深はシルト分が少なく，中砂主体となる.		
7											
8											
9											
10					砂礫	暗褐灰	中ぐらい		径10～30mmの亜円～円礫を主体とする. 礫種は主に泥質岩および花崗岩. 礫は硬質である. マトリックスは粗～中砂で，全体的に均質である.		
11											
12	0.26	5.90	12.80								
13					砂	茶褐灰	緩い		砂分中砂状. 概ね均質な砂であるが，下部はやや粗砂状であり，礫を混入する.		
14	-1.49	1.75	14.55								
15	-2.09	0.60	15.15		シルト混り砂	暗灰			砂分細砂状.		
16					礫混り砂	暗褐灰	中ぐらい		砂分中砂状. 全体的に不均質である. 径10～30mmの亜角礫を含む. GL-15.6～16.0m，暗灰色が強くシルト分を多く含む.		
17	-3.94	1.85	17.00								
18	-4.94	1.00	18.00		砂礫	褐灰	中ぐらい		径10～50mmの亜円礫を主体とする. 砂分中～粗砂状. 若干のシルト分を混入する.		
19					玉石混り礫	暗褐灰	非常に密な		径100～150mmの玉石を所々に含む. 玉石および礫は硬質である. 玉石間は径5～10mm程度の円～亜円礫が分布する. 玉石および礫種は泥質岩または花崗岩である.		
20											
21	-7.94	3.00	21.00								
22											
23											
24											
25											

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	3	1	1	5/30	5
1.45					
2.15	1/20	1		2/30	2
2.45					
3.15	1/30			1/30	1
3.45					
4.15	1/20	1		2/30	2
4.45					
5.15	1	3	4	8/30	8
5.45					
6.15	3	5	4	12/30	12
6.45					
7.15	9	9	9	27/30	27
7.45					
8.15	8	7	4	19/30	19
8.45					
9.15	11	7	13	31/30	31
9.45					
10.15	19	10	11	40/30	40
10.45					
11.15	11	11	5	27/30	27
11.45					
12.15	11	6	8	25/30	25
12.45					
13.15	3	3	5	11/30	11
13.45					
14.15	4	3	2	9/30	9
14.45					
15.15	6	6	7	19/30	19
15.45					
16.15	9	5	3	17/30	17
16.45					
17.00	6	6	7	19/30	19
17.30					
18.00	貫入不能			50/0	50以上
19.00	貫入不能			50/0	50以上
20.00	貫入不能			50/0	50以上
21.00	貫入不能			50/0	50以上

原位置試験

深度 m	試験名及び結果
6.00	現場透水
6.50	

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
2.15	P-1	㊀	比重 含水 粒度	
2.45				
3.50	T-1	①	比重 含水 粒度 液性 塑性 一軸圧縮	
4.40				1/18
6.15	P-2	㊀	比重 含水 粒度	
6.45				
8.15	P-3	㊀	比重 含水 粒度	
8.45				
11.15	P-4	㊀	比重 含水 粒度	1/19
11.45				
14.15	P-5	㊀	比重 含水 粒度	
14.45				
16.15	P-6	㊀	比重 含水 粒度	1/20
16.45				
17.15	P-7	㊀	比重 含水 粒度	
17.45				1/21
				1/23